

令和6年度 前期 教育課程編成委員会

議事録

学校法人 さくら学園

慈恵歯科医療ファッション専門学校

日時:令和6年11月11日(火)13:15~14:15

場所:学校法人さくら学園 本部応接室

記録:山中 幸子

参加者

【外部委員】 4名

浅井 章夫 様 浅井歯科医院院長
長坂 信二 様 社会福祉法人安祥福祉会
特別養護老人ホーム あんのん館・福釜 事務長
岩堀 厚司 様 株式会社 岩堀洋品店 社長

【内部委員】 5名

岩瀬 せつ子 学校法人さくら学園理事長
大石 純男 慈恵歯科医療ファッション専門学校 校長
岩田 美幸 " ファッション学科 学科長
新美 翔吾 " 医療事務学科 学科長
山中 幸子 " 歯科衛生士学科 学科長

【委員会次第】 司会・進行 大石 純男

開会:大石純男委員の開会挨拶にて開会

1. 理事長挨拶(岩瀬せつ子)

時代に沿った学校教育に対応すべき、既存の教育内容を見直す時期である。

また、学校行事、実習を充実することでメリハリをつけ充実させていく。

高等専修学校等もよろしく願いたい。

学校長より

・10/26・27(土・日)に学園祭を実施

ファッション学科:ファッションショーと手作り小物販売

医療事務学科: ゲームを楽しもう

歯科衛生士学科: 歯科健診、フッ素塗布 等

・歯科衛生士学科 3年生海外研修(ソウル大学校病院・医学博物館見学)

2. 参加者自己紹介

上記の出席者

3. 学校法人さくら学園の概要説明（レジメ参照）

1) 本校の現状

(1) 歯科衛生士学科

- ① 歯科衛生士国家試験結果 1回生より100%合格
- ② 令和5年度就職状況 100%就職内定
- (2) 医療事務学科就職状況 92%就職内定
- (3) ファッション学科就職状況 77%就職内定 23%進学

4. 各学科の教育課程編成・外部実習等について（大石純男）

1) 配布資料に沿った概要・進捗状況説明

(1) 教育課程表(レジメ参照)

- ① 服飾・家政専門課程 ファッション学科(ファッションアパレルコース)
- ② " ファッションテクニカル学科(デザインテクニカルコース)
- ③ 商業実務専門課程 医療事務学科(歯科アシスタントコース)
- ④ " 医療事務学科(医療秘書コース)
- ⑤ " 医療事務学科(総合ビジネスコース)
- ⑥ 医療専門課程 歯科衛生士学科

(2) 隣地臨床実習の概要(レジメ参照)

- ① 歯科衛生士学科 (厚労省の指導要領に沿って実施)
- ② 医療事務学科 (学生の希望を取り入れ病院実習を実施し就職につなげている)

(3) 令和6年度検定・資格取得状況

① 服飾・家政専門課程 ファッション学科 (岩田 美幸)

- ・留学生が日本の学生より、学業に熱心であり、就職後の評判も良い
- ・様々な技術検定、能力検定の取得に結果を出している。
- ・就職取組中。

② 医療事務学科 (新美 翔吾)

- ・2年11名、1年10名在籍
- ・11月より1年生が3週間の病院実習に入り、意欲を高めている。
- ・就職取組中。研修旅行は医療事務員新人研修のプランで実施予定

③ 歯科衛生士学科 (山中 幸子)

- ・1年28名在籍 2年35名在籍 3年31名在籍
- ・研修旅行(ソウル大学校病院・医学博物館見学 11/6～11/8)
- ・就職状況 1名を除き内定取得、結果待ち状況である。

5. R5年度卒業生の就職状況について (大石 純男)

レジメ参照

6. 審議

〈浅井委員〉

- ・歯科の口腔の機能低下(オーラルフレイル)を防ぐ取り組みが重要視されている。口腔機能低下を防ぐことで、全身の機能低下(フレイル)を防ぐ。要介護予防の一番の対策は口腔機能低下防止である。
- ・新しい流れとして幼児の口腔機能不全症(発音障害、ポカン口)が重要視されている。保健センターとつながり、早期発見し対応がすることが必要である。
愛知県歯科医師会も補助金事業として取り組む形ができている。
学校教育もさらに充実させていただきたい。
- ・愛知県歯科医師会から。「摂食嚥下」の講師派遣(学校歯科関係者)も可能である。

〈長坂委員〉

- ・インフルエンザワクチンの接種者は希望が多いが、コロナワクチンは減っている。
- ・マイナンバー保険証による限度額適応認定証(高額医療費制度)のメリットを周知していく。
- ・医療と介護の連携が図られている。(オンライン連携) 加算と研修。
- ・生産性向上について。介護業界は人手不足である、介護の本質を忘れずに(人と人とのふれあい)を高めながら、機械化(ロボット)を図っていかなければならない。

〈岩堀委員〉

- ・生地素材の特化が図られている。高機能素材(軽い、涼しい、温かい、薄い)が求められている。
- ・海外(中国)での工賃の値上がりがあり、現在は中国からシフトし ベトナム、インドネシアで生産されている。
- ・学生が使用する生地の入荷が期限ギリギリになっている。(中学生の制服がブレザーに変化してきている)
1~2年先を見越して対応しないと間に合わない。

7. 挨拶

理事長

- ・アナログ教育の見直し必要である。
- ・ファッション業界において、オートクチュールの良さの見直しが必要という考えもある。

大石校長

- ・様々なご意見を頂き有難うございました。今後ともよろしく願いいたします。